



月刊えるるでは市民活動（NPOやボランティア、地域活動など）で活躍中の方々を少しずつご紹介していきたいと思っています。

これらの活動で出会える・ふれあえる・学びあえる、そしてつながるを応援します。

今月のイチオン



「有明・里山を守る会」さん

「おおむた環境ネットワーク」に加入している団体さんです。

他の団体と共に少しでも大牟田の自然環境を良くしようと、活動をされています。

会の活動についてお話しいただきました。

団体さんについて

私達は大牟田周辺で主に里山整備・伐竹ボランティアをしています。そして竹の利活用として、竹工作指導などを行っています。故郷の里山を少しでもきれいにし、子どもたちに伝えていきたいと思っています。



大牟田市での活動

について

市民の方にも知識と技術を身に付けてもらおうと、毎年「里山保全基礎講座」を開催しています。また「三池光竹」で使う竹の切り出しや、各種イベントでの竹工作指導、ミニ門松作りの指導等を行っています。

“メインフィールド”は上内の「橘香園」です。

これからの予定

【7月18日（土）9:30～
整備作業と交流会 於 橘香園】

【8月29日（土）9:30～ 総会】
於 手鎌地区公民館

【9月19日（土）9:30～ 第1回基礎講座】
オリエンテーション、仮払い機の使い方



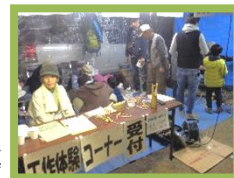
橘香園でのミニ門松作り（終了後の記念写真）

問合せ：有明・里山を守る会（事務局長：近藤）

TEL・FAX：0944-52-7260

えるるでの活動

一昨年は市民・子どもを対象に「まいはし・カップ作り」の指導をし、そうめん流しのお手伝いをしました。昨年はえるる食堂の後の遊びの時間に「野菜てっぽう」「竹とんぼ」等で子どもと一緒に遊びました。



えるる祭りやえるる食堂での様子

えるる祭りには2017年の第1回から参加しています。子どもに「竹笛」「ぶんぶんゴマ」など竹で作るおもちゃを作らせるのですが、誰もが失敗やけがをしないような配慮をしています。えるる祭りも竹工作コーナーへの参加者も年々多くなっているので、今年も楽しみにしています。



今後の目標や展望

里山での作業は体力的にやや厳しいこともあるので、軽作業を取り入れるなどして、誰もが気軽に安全に参加できるような工夫をしたいと思います。また、竹工作で子どもたちに教えるスタッフを養成して“里山から街中でも活動する”会にシフトしていきたいです。また、会員の若返りも図れればと思います。

最後にPRをお願いします

整備作業では軽微な作業もあるので、誰でも参加し、会員になれます。あなたも里山で気持ちの良い汗を一緒に流しませんか！

まずは7月18日の整備作業と交流会、または9月からの基礎講座にご参加下さい。